

補助金評価シート(平成24年度実績分)

(1) 補助金事業の名称・位置づけ [Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名	担当課	担当係名	担当係長名	作成者
6	社会福祉協議会補助	福祉課	福祉係	米田 一路	米田 一路
		一次評価年月日	平成 25 年 7 月 18 日	連絡先[内線]	244
補助金事業の位置づけ	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	予算コード 3.1.1	事業名(歳出予算見積書) 社会福祉協議会補助事業	
	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別		基本計画	主要施策
補助金の期間	関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行政改革	<input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input checked="" type="checkbox"/> その他
	補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度	<input type="checkbox"/> 継続 (開始) 年度 ~ (終了予定) 年度		
補助金の性質	補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助	<input type="checkbox"/> 団体運営費補助	<input type="checkbox"/> 大会運営費補助	<input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他()
	補助金の交付基準	<input checked="" type="checkbox"/> 法令	<input checked="" type="checkbox"/> 条例規則	<input type="checkbox"/> 要綱等	<input type="checkbox"/> 契約書等
補助金の交付方式	規則・要綱等の名称(南関町補助金交付規則)				
	補助金の算定方式	<input checked="" type="checkbox"/> 予算補助	<input type="checkbox"/> 決算補助	<input type="checkbox"/> 定率補助	<input type="checkbox"/> 定額補助
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)				

(2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します) [Plan2]

①対象(～に対して)……補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等 公益法人 企業や団体 個人

(交付団体名 : 社会福祉法人 南関町社会福祉協議会)

②目的(意図)(～という状態にするために)……事務事業のサービスを提供することの目的

社会福祉事業の向上のため

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

- 地域福祉推進のため、ふれあいいきいきサロンやボランティアセンター事業等を実施
- 高齢者(居宅介護・訪問介護等)、障がい者(ワークキャンプ等)、児童福祉(ひまわり教室等)の各種事業の実施
- 心配ごと相談事業や、地域福祉権利擁護事業等の実施

(3) 補助金事業の実績 [Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末		説明
	地域福祉活動支援、心配ごと相談、各種福祉事業等	計画値	実績値	計画値	実績値	
		14	14	14	14	100

成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末		説明
		計画値	実績値	計画値	実績値	

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額	27,251,567円	H24年度歳出決算額	28,182,622円	次年度繰越額	0 円
	歳入全体における補助金の割合		70.4 %	<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない		

(4) 交付額実績・計画の推移 [Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費(円)	17,417,936	18,411,108	19,181,718	
補助率(町負担分)	100	100	100	
町交付額(一般財源)(円)	17,417,936	18,411,108	19,110,000	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0
	特定財源	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	17,417,936	18,411,108	19,110,000

(5) 補助金の効果の評価 [Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input checked="" type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している	<input type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である	<input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input checked="" type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている	<input type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である	<input type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる	<input type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった	<input type="checkbox"/> B 期待したおりの成果があった	理由
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い	<input type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由
	これまで見直し実績はあるか	<input checked="" type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った	<input type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由
その他	補助金の交付により町にどれだけメリットがあるか	福祉行政の円滑な推進に多大なメリットがある。		
	国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。	なし		

近隣市町の動向	廃止したときの影響
和木、長洲、玉東の三町も補助金(人件費補助)を交付。	人件費補助のため廃止は困難。

(6) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。 を一つチェックすること。

ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

<今後の展開方針>(見直し取組み)

a 利用ニーズの再把握 d 補助事業の見直し
 b 補助金拡大 e 補助金縮小
 c 補助事業の統合等 f その他(隔年対応等)

時期(年度)	
--------	--

課題・問題点(事業の目的を達成するため解決が必要課題等)	現体制を維持しながら、いかに事業内容を充実し、サービスの質を向上させていくかが今後の課題。
------------------------------	---

事業の方向性の具体化

誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
町と緊密に連携を取りながら、上記課題の解決に取り組んでいく。	<input checked="" type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input type="checkbox"/> b 財政面 <input type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

(7) 所屬長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
町の社会福祉全般にわたって、協議会が担い、果たしている役割は大きい。同協議会の事業は収益目的ではなく、事業費は、会費、寄付等で行われているが、事業遂行のための人材(人件費)については、適正な人数に対する人件費の補助を継続していく。また、補助金交付実績の測定等について検討したい。	[反映内容] 現状維持

(今後の方向性) を一つチェックしてすること。

ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

上記a~fを選択

補助金評価シート(平成24年度実績分)

(1)補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名	担当課	担当係名	担当係長名	作成者	
7	遺族会補助	福祉課	福祉係	米田 一路	米田 一路	
		一次評価年月日	平成 25 年 7 月 18 日	連絡先[内線]	244	
補助金事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分	予算コード	事業名(歳出予算見積書)		
		<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	3.1.1	遺族会補助事業		
	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	基本構想	基本計画		主要施策	
		まちづくり	誰にでもどんなときにもやさしいまちづくり		福祉の充実	
	関連する計画等への位置づけ	<input type="checkbox"/> 第四次行政改革	<input type="checkbox"/> 3か年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input checked="" type="checkbox"/> その他	
	補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 継続 (開始)	年度	~ (終了予定) 年度		
	補助金の性質	<input type="checkbox"/> 事業費補助	<input type="checkbox"/> 団体運営費補助	<input type="checkbox"/> 大会運営費補助	<input type="checkbox"/> 利子補給	<input type="checkbox"/> その他()
	補助金の交付基準	<input type="checkbox"/> 法令	<input checked="" type="checkbox"/> 条例規則	<input type="checkbox"/> 要綱等	<input type="checkbox"/> 契約書等	
	補助金の算定方式	<input checked="" type="checkbox"/> 規則・要綱等の名称(南関町補助金交付規則)				
	補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)				

(2)補助金事業の内容(目的と手段を把握します)[Plan2]

①対象(〜に対して)……補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等 公益法人 企業や団体 個人

(交付団体名 : 南関町遺族連合会)

②目的(意図)(〜という状態にするために)……事務事業のサービスを提供することの目的

殉国の英霊に対する追悼と、遺族の福祉向上

③手段(事業内容)(〜を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

- 町・県・全国戦没者追悼式への参列
- 各種会議、研修への参加
- 追悼施設の清掃活動

(3)補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
	戦没者追悼式参列、各種会議・研修等	12	15	13	10	76.9	

成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額	575,644円	H24年度歳出決算額	496,295円	次年度繰越額	79,349円
	歳入全体における補助金の割合		51.2 %	<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない		

(4)交付額実績・計画の推移[Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
事業費(円)	535,313	624,560	496,295		
補助率(町負担分)	55	47	59		
町交付額(一般財源)(円)	295,000	295,000	295,000	295,000	
財源内訳	特定				
	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
一般財源	295,000	295,000	295,000	295,000	

(5)補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している <input checked="" type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である <input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている <input checked="" type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である <input type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる <input checked="" type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった <input checked="" type="checkbox"/> B 期待したとおりの成果があった <input type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった <input type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	理由
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い <input type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由
	これまで見直し実績はあるか	<input checked="" type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った <input type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由
その他	補助金の交付により町にどれだけメリットがあるか	不明	
	国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはあるか。	なし	

近隣市町の動向	廃止したときの影響
長洲は交付。和木、玉東は交付していない。	事業遂行に多大な支障が出る。会員の反発が予想される。

(6)改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。□ を一つチェックすること。)

ア.現状のまま イ.改善して継続する ウ.終期設定 エ.廃止 オ.休止

<今後の展開方針>(見直し取組み)

- a 利用ニーズの再把握 d 補助事業の見直し
 b 補助金拡大 e 補助金縮小
 c 補助事業の統合等 f その他(隔年対応等)

時期(年度)	
--------	--

課題・問題点(事業の目的を達成するため解決が必要な課題等)	事業遂行上、当該補助金の交付は不可欠。
-------------------------------	---------------------

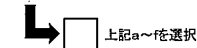
事業の方向性の具体化	誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
	今後も交付を継続。	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input type="checkbox"/> b 財政面 <input type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

(7)所属長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	16年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
戦没者の追悼とともに恒久平和への願いを表わす意味においても同会への補助を継続し、活動を支援していく。	(反映内容) 現状維持

(今後の方向性 □ を一つチェックすること。)

ア.現状のまま イ.改善して継続する ウ.終期設定 エ.廃止 オ.休止



補助金評価シート(平成24年度実績分)

(1) 補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名		担当課	担当係名	担当係長名	作成者
8	母子・寡婦福祉協議会補助事業		福祉課	子育て支援係	酒見 優子	酒見 優子
			一次評価年月日	平成 25 年 7 月 18 日	連絡先[内線]	244
補助金事業実施の位置づけ	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	予算コード	事業名(歳出予算見積書) 母子・寡婦福祉協議会補助事業		
	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	3.1.1	基本構想 基本計画 主要施策		
関連する計画等への位置づけ	関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行政改革	<input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input type="checkbox"/> その他	
	補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 継続 (開始) 年度 ~ (終了予定) 年度	誰にでもどんなときにもやさしいまちづくり 福祉の充実			
補助金の性質	補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助 <input checked="" type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他				
	補助金の交付基準	<input checked="" type="checkbox"/> 法令 <input checked="" type="checkbox"/> 条例規則 <input type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書等	規則・要綱等の名称()			
補助金の算定方式	補助金の算定方式	<input type="checkbox"/> 予算補助 <input type="checkbox"/> 決算補助 <input type="checkbox"/> 定率補助 <input checked="" type="checkbox"/> 定額補助				
	補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)				

(2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します)[Plan2]

①対象(～に対して)……補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等 公益法人 企業や団体 個人

(交付団体名 : 南関町母子・寡婦福祉協議会)

②目的(意図)(～という状態にするために)……事務事業のサービスを提供することの目的

母子・父子家庭、寡婦の交流を促進し、心身の安定及び就労支援につなげる。また、子ども達の健全育成を図る。

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

1	各種福祉関係行事への参加、親睦会や研修旅行などの実施
2	
3	

(3) 補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末		
	福祉スポーツ大会等への参加、親睦会等	計画値	実績値	計画値	実績値	達成率
成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末		
	母子・寡婦合同旅行	計画値	実績値	計画値	実績値	達成率

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額	405,964円	H24年度歳出決算額	342,530円	次年度繰越額	63,434円
	歳入全体における補助金の割合		11%	<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない		

(4) 交付額実績・計画の推移[Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費(円)	305,748	336,618	342,530	
補助率(町負担分)	15	13	13	
町交付額(一般財源)(円)	45,000	45,000	45,000	45,000
財源内訳	国庫支出金			
	特定財源			
	県支出金			
	地方債			
	その他			
一般財源	45,000	45,000	45,000	45,000

(5) 補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している <input checked="" type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由	
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である <input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由	母子・父子家庭が増加しており、交流を促進する必要がある。
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input type="checkbox"/> A 広く町民のためにしている <input checked="" type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由	
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である <input type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由	個人との交流を促さない対象者が増えているため、公金を投入しなければ世話をしなくなり、子ども達の健全育成に繋がらない。
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる <input checked="" type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由	長期間の経過観察が必要であるため、単年度で数値化するの困難
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった <input checked="" type="checkbox"/> B 期待したとおりの成果があった <input type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった <input type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	理由	
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い <input type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由	
	これまで見直し実績はあるか	<input type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った <input checked="" type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由	
その他	補助金の交付により町にどれだけメリットがあるか	貧困や虐待といった問題に陥りやすい家庭であり、同協議会の活動によって要支援家庭への転落を防止している面もあるため、町の事務負担の軽減につながっている。	理由	
	国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。	なし	理由	

近隣市町の動向	廃止したときの影響
長洲(補助なし、金なし)、和木(補助なし、金不明)、玉東(母子・寡婦福祉連合会へ年間4万円)	要支援家庭が増える恐れがある。

(6) 改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること) を一つチェックすること。

- ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

<今後の展開方針>(見直し取組み)

- a 利用ニーズの再把握 d 補助事業の見直し
 b 補助金拡大 e 補助金縮小
 c 補助事業の統合等 f その他(隔年対応等)

時期(年度)	
--------	--

課題・問題点(事業の目的を達成するため解決が必要な課題等)	会員(寡婦)の高齢化による会員減少、世話人のなり手がいない、母子会員の加入率の低下
-------------------------------	---

事業の方向性の具体化

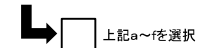
誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
社会福祉協議会を中心に母子家庭への啓発を促進する。	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input type="checkbox"/> b 財政面 <input checked="" type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

(7) 所屬長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
母子福祉の推進において会の活動は必要なものであり、補助の継続をすることで活動を継続し、加入率の向上を図りながら交流、啓発の場等として支援していきたい。	[反映内容] 現状維持

(今後の方向性) を一つチェックしてすること。

- ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止



補助金評価シート(平成24年度実績分)

(1)補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名	担当課	担当係名	担当係長名	作成者
9	身体障害者福祉協議会補助	福祉課	福祉係	米田 一路	橋本 祐樹
		一次評価年月日	平成 25 年 7 月 18 日	連絡先[内線]	243
補助金事業実施の規模・位置づけ	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別 <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	予算コード 3.1.1	事業名(歳出予算見積書) 身体障害者福祉協議会補助事業	
	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	基本構想 副にどのようなときにもやさいまほろびく		基本計画 福祉の充実	主要施策 地域で支えあう体制の充実
関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行政改革		<input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input checked="" type="checkbox"/> その他
補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 継続 (開始) 年度 ~ (終了予定) 年度				
補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助 <input checked="" type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他				
補助金の交付基準	<input checked="" type="checkbox"/> 法令 <input checked="" type="checkbox"/> 条例規則 <input type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書等				
補助金の算定方式	規則・要綱等の名称(南関町補助金交付規則)				
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)				

(2)補助金事業の内容(目的と手段を把握します)[Plan2]

①対象(～に対して)……補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等 公益法人 企業や団体 個人

(交付団体名 : 南関町身体障害者福祉協議会)

②目的(意図)(～という状態にするために)……事務事業のサービスを提供することの目的

身体障害者の団結を強固にし、会の向上発展につとめ会員相互の親睦融和をはかり、福祉の増進につとめ社会的地位の向上に期することを目的とする。

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

- 1 身体障害者の福祉に関する情報資料を収集し、会員に提供する
- 2 会員の自立、自活達成に必要な調査及び連絡並びに研修を行う
- 3 普及啓発活動を行う

(3)補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
	各種スポーツ大会、イベントの参加回数	8	8	8	6	75%	
	各種研修会の参加回数	3	3	3	1	33%	
成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額	421,693円	H24年度歳出決算額	303,315円	次年度繰越額	118,378円
	歳入全体における補助金の割合		21.3%	<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない		

(4)交付額実績・計画の推移[Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
事業費(円)	445,492	433,470	303,315		
補助率(町負担分)	20	20	29		
町交付額(一般財源)(円)	90,000	90,000	90,000	90,000	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	特定財源	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	90,000	90,000	90,000	90,000

(5)補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input checked="" type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している <input type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である <input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input checked="" type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている <input type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である <input type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる <input type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった <input type="checkbox"/> B 期待したとおりの成果があった <input type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった <input type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	理由
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い <input type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由
	これまで見直し実績はあるか	<input checked="" type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った <input type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由
その他	補助金の交付により町にどれだけメリットがあるか	<input type="checkbox"/> A 病気や不慮の事故など様々な形で障害者となる方がいる中で、普及啓発活動を行う身体障害者協議会が担う役割は大きいと思われる。 <input type="checkbox"/> B 国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。	なし

近隣市町の動向	廃止したときの影響
把握していない	団体の事業の正常な実施が出来なくなる

(6)改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。 を一つチェックすること。

ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

<今後の展開方針>(見直し取組み)

- a 利用ニーズの再把握 d 補助事業の見直し
 b 補助金拡大 e 補助金縮小
 c 補助事業の統合等 f その他(隔年対応等)

時期(年度)

課題・問題点(事業の目的を達成するための解決が必要な課題等)	課題として会員の減少及び高齢化が目立つ。会員数の増加と若い人が入っていたらできるような取り組みが必要である。
--------------------------------	--

事業の方向性の具体化

誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
今後も交付を継続する。	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input type="checkbox"/> b 財政面 <input type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

(7)所屬長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
身体障害者福祉の推進において同会の活動は必要なものであり、補助の継続をすることで活動を継続し、加入率の向上を図りながら啓発、共助の場等として支援していきたい。	[反映内容] 現状維持

(今後の方向性 を一つチェックしてすること。)

ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

上記a~fを選択

補助金評価シート(平成24年度実績分)

(1)補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名	担当課	担当係名	担当係長名	作成者
10	精神障害者家族会補助	福祉課	福祉係	米田 一路	橋本 祐樹
		一次評価年月日	平成 25 年 7 月 18 日	連絡先[内線]	243
補助金事業実施の規模・位置づけ	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別 <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	予算コード 3.1.1	事業名(歳出予算見積書) 精神障害者家族会補助事業	
	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	基本構想 他にどのようなきにもやさいまほづく	基本計画	主要施策 福祉の充実 地域で支えあう体制の充実	
関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行政改革		<input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input checked="" type="checkbox"/> その他
補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 継続 (開始) 年度 ~ (終了予定) 年度				
補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助 <input checked="" type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他				
補助金の交付基準	<input checked="" type="checkbox"/> 法令 <input checked="" type="checkbox"/> 条例規則 <input type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書等				
補助金の算定方式	規則・要綱等の名称(南関町補助金交付規則)				
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)				

(2)補助金事業の内容(目的と手段を把握します)[Plan2]

①対象(～に対して)……補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等 公益法人 企業や団体 個人

(交付団体名 : 南関町精神障害者家族会、五名郡市精神障害者家族会)

②目的(意図)(～という状態にするために)……事務事業のサービスを提供することの目的

病气に対して当事者及び家族の勉強、慰安、親睦を図ることを目的とする。

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

- 1 県、郡の指導に基づき、大会・総会への出席する
- 2 家族会の集会の実施
- 3 親睦会の実施

(3)補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
	スポーツ大会などのイベント、各種研修会の参加回数	計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
		18	24	30	29	96%	

成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額	1,961,704円	H24年度歳出決算額	1,202,612円	次年度繰越額	759,092円
	歳入全体における補助金の割合		5.2%	<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない		

(4)交付額実績・計画の推移[Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
事業費(円)	1,100,591	1,061,545	1,202,612		
補助率(町負担分)	9	9	8		
町交付額(一般財源)(円)	102,000	102,000	102,000	102,000	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	特定財源	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	102,000	102,000	102,000	102,000

(5)補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input checked="" type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している <input type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である <input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input checked="" type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている <input type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である <input type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる <input type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった <input type="checkbox"/> B 期待したとおりの成果があった <input type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった <input type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	理由
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い <input type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由
	これまで見直し実績はあるか	<input type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った <input checked="" type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由
その他	補助金の交付により町にどれだけメリットがあるか <small>ストレス社会である現代で精神障害者の数は今後も増えてくるものと思われる。家族会を通じ当事者やその家族が病気について正しく理解し心の不安の解消を図ること、町長の方にも精神障害について正しく理解し、復旧や回復や差別等をなくす意味でも今後家族会に期待される役割は大きいものと思われる。</small>	<input type="checkbox"/> A 国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。 なし	

近隣市町の動向	廃止したときの影響
別紙参照	団体の事業の正常な実施が出来なくなる

(6)改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。 を一つチェックすること。

- ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

<今後の展開方針>(見直し取組み)

- a 利用ニーズの再把握 d 補助事業の見直し
 b 補助金拡大 e 補助金縮小
 c 補助事業の統合等 f その他(隔年対応等)

時期(年度)	
--------	--

課題・問題点 (事業の目的を達成するため解決が必要課題等)	課題として会員の減少及び高齢化が目立つ。 会員数の増加と若い人が入っていただけるような取り組みが必要である。
----------------------------------	---

事業の方向性の具体化

誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
今後も交付を継続する。	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input type="checkbox"/> b 財政面 <input type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

(7)所屬長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
障害者福祉の推進において同会の活動は必要であり、補助の継続をすることで活動を継続し、障がいに対する理解を深める等、啓発、共助の場等として支援していきたい。	[反映内容] 現状維持

(今後の方向性 を一つチェックしてください。)

- ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

上記a~fを選択

補助金評価シート(平成24年度実績分)

(1) 補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名		担当課	担当係名	担当係長名	作成者	
11	民生委員活動費補助		福祉課	福祉係	米田 一路	米田 一路	
			一次評価年月日	平成 25 年 7 月 18 日	連絡先[内線]	244	
補助金事業 位置づけ	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	予算コード	事業名(歳出予算見積書) 民生委員活動費補助事業			
	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	3.1.1	基本構想 民生委員活動費補助事業			
	関連する計画等への位置づけ	<input type="checkbox"/> 第四次行政改革	<input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input checked="" type="checkbox"/> その他	主要施策 福祉の充実	
	補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 継続 (開始)	H 24 年度	～ (終了予定) 年度			
	補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助	<input type="checkbox"/> 団体運営費補助	<input type="checkbox"/> 大会運営費補助	<input type="checkbox"/> 利子補給	<input type="checkbox"/> その他	
	補助金の交付基準	規則・要綱等の名称(南関町補助金交付規則)					
	補助金の算定方式	<input checked="" type="checkbox"/> 予算補助	<input type="checkbox"/> 決算補助	<input type="checkbox"/> 定率補助	<input type="checkbox"/> 定額補助		
	補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助	<input checked="" type="checkbox"/> 国・県補助あり(町	5 / 10)	(県	5 / 10)	(国 / 10)

(2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します)[Plan2]

①対象(～に対して)……補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等 公益法人 企業や団体 個人

(交付団体名 : 南関町民生委員児童委員協議会)

②目的(意図)(～という状態にするために)……事務事業のサービスを提供することの目的

民生児童委員活動の周知

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

- 1 ログ入りウィンドブレーカーの作製、着用
- 2 民生児童委員だよりの作成、全戸配布
- 3 その他民生児童委員のPR活動

(3) 補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
	PR事業	計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
		-	-	3	3	100	
成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額	2,567,110円	H24年度歳出決算額	2,207,169円	次年度繰越額	359,941円
	歳入全体における補助金の割合		4.5 %	<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない		

(4) 交付額実績・計画の推移[Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費(円)			100,000	50,000
補助率(町負担分)			50	100
町交付額(一般財源)(円)			100,000	50,000
財源内訳	国庫支出金		0	0
	特定財源		50,000	50,000
	地方債		0	0
	その他		0	0
	一般財源			50,000

(5) 補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している	理由
		<input checked="" type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	
社会的必要性	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である	理由
		<input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input checked="" type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている	理由
		<input type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	
有効性	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である	理由
		<input checked="" type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	
効率性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる	理由
		<input checked="" type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった	理由
		<input checked="" type="checkbox"/> B 期待したおりの成果があった	
その他	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い	理由
		<input checked="" type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	
その他	これまで見直し実績はあるか	<input type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った	理由
		<input checked="" type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	
	民生児童委員の活動を町民に広く周知することができる。		
	国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。	あり	

近隣市町の動向	廃止したときの影響
本町同様、実施している市町もあり。	大きな影響はない。

(6) 改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。□ を一つチェックすること。)

- ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

<今後の展開方針>(見直し取組み)

- a 利用ニーズの再把握 d 補助事業の見直し
- b 補助金拡大 e 補助金縮小
- c 補助事業の統合等 f その他(隔年対応等)

時期(年度)	
--------	--

課題・問題点(事業の目的を達成するため解決が必要な課題等)	なし
-------------------------------	----

事業の方向性の具体化

誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
今後も県補助金を活用し交付を継続。県補助がなくなり次第、廃止。	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面
	<input type="checkbox"/> b 財政面 <input type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習面

(7) 所属長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映	<input checked="" type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし
単年度事業として効果等を点検しながら、県補助を活用していく。	[反映内容] 補助金縮小		

(今後の方向性 □ を一つチェックしてすること。)

- ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

上記a~fを選択

補助金評価シート(平成24年度実績分)

(1) 補助金事業の名称・位置づけ [Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名	担当課	担当係名	担当係長名	作成者
12	解放同盟支部補助金	福祉課	人権啓発係	古閑	古閑
		一次評価年月日	平成 25 年 7 月 18 日	連絡先[内線]	53-9543
補助金事業	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分	予算コード	事業名(歳出予算見積書)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	3・1・1	解放同盟支部事業	
事業実施の位置づけ	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	基本構想	基本計画		主要施策
		ひとつづくり	心が通いふれあうまちづくり		人権教育・啓発の推進
関連する計画等への位置づけ	関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行政改革	<input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input checked="" type="checkbox"/> その他
		補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 継続(開始)年度 ~ (終了予定)年度		
補助金の性質	補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助	<input checked="" type="checkbox"/> 団体運営費補助	<input type="checkbox"/> 大会運営費補助	<input type="checkbox"/> 利子補給
		<input type="checkbox"/> 法令	<input checked="" type="checkbox"/> 条規規則	<input type="checkbox"/> 要綱等	<input type="checkbox"/> 契約書等
補助金の交付基準	補助金の交付基準	規則・要綱等の名称(南関町補助金交付規則)			
		<input checked="" type="checkbox"/> 予算補助	<input type="checkbox"/> 決算補助	<input type="checkbox"/> 定率補助	<input checked="" type="checkbox"/> 定額補助
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)				

(2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します) [Plan2]

①対象(～に対して)……補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等 公益法人 企業や団体 個人

(交付団体名 : 部落解放同盟南関支部)

②目的(意図)(～という状態にするために)……事務事業のサービスを提供することの目的

部落差別の完全解消をめざした学習・研修、並びに諸活動を行うため

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

- 部落差別をはじめ、あらゆる差別をなくすために行われる研修会等への参加
- 役員及び指導者研修への参加
- 解放子ども会育成並びに子育て地域支援活動

(3) 補助金事業の実績 [Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
	各種研修会等	47	47	50	50	100	
成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額	1,661,563円	H24年度歳出決算額	1,610,919円	次年度繰越額	50,644円
	歳入全体における補助金の割合		77.9 %	<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない		

(4) 交付額実績・計画の推移 [Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費(円)	1,622,296	1,655,480	1,610,919	
補助率(町負担分)	79.8	78.2	80.4	
町交付額(一般財源)(円)	1,296,000	1,296,000	1,296,000	1,296,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0
	特定財源	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	1,296,000	1,296,000	1,296,000

(5) 補助金の効果の評価 [Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input checked="" type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している <input type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由	まだ、差別はなくならないため
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である <input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由	〃
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input checked="" type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている <input type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由	〃
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である <input type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由	〃
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる <input type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由	〃
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった <input type="checkbox"/> B 期待したとおりの成果があった <input type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった <input type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	理由	〃
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い <input type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由	〃
	これまで見直し実績はあるか	<input checked="" type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った <input type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由	H17年度から減額している(1,440,000円)
その他	補助金の交付により町にどれだけメリットがあるか	いじめや心配事など悩んでいる人がいれば、団体が相談の窓口となっている。		
	国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。	ない		

近隣市町の動向	廃止したときの影響
解放同盟等の団体がある市町村では補助がある	差別をなくす活動をしていくためには必要

(6) 改革改善 [Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。 を一つチェックすること。

ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

<今後の展開方針>(見直し取組み)

a 利用ニーズの再把握 d 補助事業の見直し
 b 補助金拡大 e 補助金縮小
 c 補助事業の統合等 f その他(隔年対応等)

時期(年度)	
--------	--

課題・問題点(事業の目的を達成するため解決が必要な課題等)	「南関町におけるあらゆる差別をなくすことをめざす条例」を制定し、人権フェスティバルやPTA出前研修等の開催、広報による啓発をはじめ、就学前及び学校教育と社会教育の連携による系統的な学習を行っているが、さらなる人権のまちづくりのため、人権の尊重、差別の解消についての教育・啓発が必要。
-------------------------------	---

事業の方向性の具体化

誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
人権の尊重、差別の解消について、継続的な教育・啓発が必要	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input type="checkbox"/> b 財政面 <input checked="" type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

(7) 所属長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
「南関町におけるあらゆる差別をなくすことをめざす条例」の施行のもとに、今後も人権の尊重、差別の解消について教育・啓発のため現状を継続する。	[反映内容] 現状維持

(今後の方向性 を一つチェックしてください。)

ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

上記a~fを選択

補助金評価シート(平成24年度実績分)

(1)補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名	担当課	担当係名	担当係長名	作成者
13	敬老事業実施団体への補助	福祉課	福祉係	米田 一路	米田 一路
		一次評価年月日	平成 25 年 7 月 18 日	連絡先[内線]	244
補助金事業実装の位置づけ	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	予算コード 3.1.2	事業名(歳出予算見積書) 敬老事業実施団体補助事業	
	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別		基本構想	主要施策
関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行政改革	<input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input checked="" type="checkbox"/> その他	
補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (開始) 年度 ~ (終了予定) 年度				
補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助 <input type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他				
補助金の交付基準	<input type="checkbox"/> 法令 <input type="checkbox"/> 条例規則 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書等	規則・要綱等の名称(南関町敬老会補助金交付要綱)			
補助金の算定方式	<input type="checkbox"/> 予算補助 <input checked="" type="checkbox"/> 決算補助 <input type="checkbox"/> 定率補助 <input type="checkbox"/> 定額補助				
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)				

(2)補助金事業の内容(目的と手段を把握します)[Plan2]

①対象(～に対して)……補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等 公益法人 企業や団体 個人

(交付団体名 : 敬老会実施団体(8団体))

②目的(意図)(～という状態にするために)……事務事業のサービスを提供することの目的

高齢者福祉の向上

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

1	各種団体(地域婦人会・行政区等)の実施する敬老会に対し補助金を交付
2	
3	

(3)補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
	敬老会実施団体	12	8	12	8	66.6	

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額	597,346円	H24年度歳出決算額	597,346円	次年度繰越額	0円
	歳入全体における補助金の割合		30.5 %	<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない		

(4)交付額実績・計画の推移[Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
事業費(円)	589,292	647,440	597,346		
補助率(町負担分)	32	28	31		
町交付額(一般財源)(円)	191,000	180,100	182,000	200,000	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	特定財源	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	191,000	180,100	182,000	200,000

(5)補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input checked="" type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している	理由
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である <input type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない <input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている <input checked="" type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である <input type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる <input checked="" type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった <input checked="" type="checkbox"/> B 期待したとおりの成果があった <input type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった <input type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	理由
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い <input checked="" type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由
	これまで見直し実績はあるか	<input checked="" type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った <input type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由
その他	これまで見直し実績はあるか	<input checked="" type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った <input type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由
	この補助金の交付により町にどれだけメリットがあるか	地域における高齢者福祉の増進に寄与。	
	国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。	なし	

近隣市町の動向	廃止したときの影響
和歌山、長洲、玉東の三町とも交付していない。	高齢者福祉の低下につながる

(6)改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。 を一つチェックすること。

ア.現状のまま イ.改善して継続する ウ.終期設定 エ.廃止 オ.休止

<今後の展開方針>(見直し取組み)

a 利用ニーズの再把握 d 補助事業の見直し
 b 補助金拡大 e 補助金縮小
 c 補助事業の統合等 f その他(隔年対応等)

時期(年度)	
--------	--

課題・問題点(事業の目的を達成するため解決が必要課題等)	事業遂行上、当該補助金の交付は不可欠。今後さらに補助金の活用を呼びかけていく。
------------------------------	---

事業の方向性の具体化

誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
今後も交付を継続する必要がある。	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input type="checkbox"/> b 財政面 <input type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

(7)所屬長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
高齢者福祉の推進のため、各地域での敬老事業を推進していくことが必要であり、補助金の活用による事業の活性化を図ってきたい。	[反映内容] 現状維持

(今後の方向性 を一つチェックすること。)

ア.現状のまま イ.改善して継続する ウ.終期設定 エ.廃止 オ.休止

上記a~fを選択

補助金評価シート(平成24年度実績分)

(1) 補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名	担当課	担当係名	担当係長名	作成者
14-1	老人クラブ活動費補助 (単位老人クラブ)	福祉課	福祉係	米田 一路	米田 一路
		一次評価年月日	平成 25 年 7 月 18 日	連絡先[内線]	244
補助金事業 の 位置 づけ	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別 <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	予算コード 3.1.2	事業名(歳出予算見積書) 老人クラブ活動費補助事業	
	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	基本構想 まちづくり	基本計画 誰にでもどんなときにもさいまいまちづくり	主要施策 福祉の充実	
関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行政改革		<input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input checked="" type="checkbox"/> その他
補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度	<input type="checkbox"/> 継続 (開始) 年度 ~ (終了予定) 年度			
補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助 <input type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他()				
補助金の交付基準	<input checked="" type="checkbox"/> 法令 <input checked="" type="checkbox"/> 条例規則 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書等				
補助金の算定方式	規則・要綱等の名称(南関町老人クラブ活動費補助金交付要項)				
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input checked="" type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 1 / 3) (県 2 / 3) (国 /)				

(2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します)[Plan2]

①対象(～に対して)……補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等 公益法人 企業や団体 個人

(交付団体名 : 各単位老人クラブ(16団体))

②目的(意図)(～という状態にするために)……事務事業のサービスを提供することの目的

会員相互の親睦を深め、明るい地域社会づくりに貢献する。

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

- 1 教養講座開催事業(各種研修や会議等の開催)
- 2 社会奉仕活動事業(独居老人・施設への慰問、道路清掃、空缶拾い等)
- 3 健康増進事業(ゲートボール、グランドゴルフ等)

(3) 補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
	単位老人クラブ数	計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
		19	17	16	16	100	

成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額	4,611,457円	H24年度歳出決算額	4,611,300円	次年度繰越額	157円
	歳入全体における補助金の割合		17.8 %	<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない		

(4) 交付額実績・計画の推移[Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
事業費(円)	5,503,542	5,191,268	4,611,300		
補助率(町負担分)	18	17	18		
町交付額(一般財源)(円)	972,040	869,720	818,560	767,400	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	特定財源	472,000	396,000	352,000	330,000
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	500,040	473,720	466,560	437,400

(5) 補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input checked="" type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している <input type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である <input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input checked="" type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている <input type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である <input type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる <input type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった <input type="checkbox"/> B 期待したとおりの成果があった <input type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった <input type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上の見込みがない	理由
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い <input type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由
	これまで見直し実績はあるか	<input checked="" type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った <input type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由
その他	高齢者が地域で元気に活動することが町の活性化につながる。 国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。	あり	

近隣市町の動向	廃止したときの影響
和木、玉東は交付。長洲は連合会分に含めて交付。	活動に支障が出る。高齢者福祉の低下が予想される。

(6) 改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。 を一つチェックすること。

ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

<今後の展開方針>(見直し取組み)

a 利用ニーズの再把握 d 補助事業の見直し
 b 補助金拡大 e 補助金縮小
 c 補助事業の統合等 f その他(隔年対応等)

時期(年度)

課題・問題点 (事業の目的を達成するため解決が必要課題等)	地域における活動の継続と、老人クラブ数の減少に歯止めをかけるためにも、補助金の交付は不可欠。
----------------------------------	--

事業の方向性の具体化

誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
今後も交付を継続する必要がある。	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input type="checkbox"/> b 財政面 <input type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

(7) 所屬長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
高齢者福祉の推進において各地域での会の活動は必要なものであり、補助の継続をすることで活動を継続し、加入率の向上を図りながら生きがいづくり、共助の場等として支援していきたい。	[反映内容] 現状維持

(今後の方向性 を一つチェックすること。)

ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

上記a~fを選択

補助金評価シート(平成24年度実績分)

(1) 補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名	担当課	担当係名	担当係長名	作成者
14-2	老人クラブ活動費補助 (南関町老人クラブ連合会)	福祉課	福祉係	米田 一路	米田 一路
		一次評価年月日	平成 25 年 7 月 18 日	連絡先[内線]	244
補助金事業 の 位置づけ	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	予算コード 3.1.2	事業名(歳出予算見積書) 老人クラブ連合会活動費補助事業	
	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	基本構想 まちづくり	基本計画	主要施策 福祉の充実	
関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行政改革		<input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input checked="" type="checkbox"/> その他
補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度	<input type="checkbox"/> 継続 (開始) 年度 ~ (終了予定) 年度			
補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助	<input type="checkbox"/> 団体運営費補助	<input type="checkbox"/> 大会運営費補助	<input type="checkbox"/> 利子補給	<input type="checkbox"/> その他()
補助金の交付基準	<input checked="" type="checkbox"/> 法令 <input checked="" type="checkbox"/> 条例規則 <input type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書等				
補助金の算定方式	規則・要綱等の名称(南関町補助金交付規則)				
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助	<input checked="" type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 1 / 3)	(県 2 / 3)	(国 /)	

(2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します)[Plan2]

①対象(～に対して)……補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等 公益法人 企業や団体 個人

(交付団体名 : 南関町老人クラブ連合会)

②目的(意図)(～という状態にするために)……事務事業のサービスを提供することの目的

「健康・友愛・奉仕」の意識を高揚させるとともに、「ねたきりゼロ運動」等を展開し、新しい高齢者像づくりを目指す。

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

- 各種研修会や講習会等の開催
- 老人ホーム慰問、道路清掃、空缶拾い等の実施
- いきいき体操やウォーキング等健康増進活動の推進

(3) 補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
	理事会、役員研修、施設慰問等	計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
		21	21	22	21	95.5	
成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額	1,611,514円	H24年度歳出決算額	1,039,060円	次年度繰越額	572,454円
	歳入全体における補助金の割合		30.1%	<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない		

(4) 交付額実績・計画の推移[Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業費(円)	1,269,504	1,085,926	1,039,060	
補助率(町負担分)	38	45	47	
町交付額(一般財源)(円)	486,000	486,000	486,000	486,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0
	特定財源	0	0	0
	県支出金	231,000	220,000	210,000
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
一般財源	255,000	266,000	276,000	276,000

(5) 補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input checked="" type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している	<input type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である	<input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input checked="" type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている	<input type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である	<input type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる	<input type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった	<input type="checkbox"/> B 期待したとおりの成果があった	理由
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い	<input type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由
	これまで見直し実績はあるか	<input checked="" type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った	<input type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由
その他	高齢者が生きがいを持ち様々な活動を行うことが町の活性化につながる	国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。		
	あり	あり		

近隣市町の動向	廃止したときの影響
和木、長洲、玉東の三町とも補助金を交付。	会員の反発が予想される。高齢者福祉の低下につながる可能性がある。

(6) 改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。□を一つチェックすること。)

ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

<今後の展開方針>(見直し取組み)

a 利用ニーズの再把握 d 補助事業の見直し
 b 補助金拡大 e 補助金縮小
 c 補助事業の統合等 f その他(隔年対応等)

時期(年度)

課題・問題点 (事業の目的を達成するための解決が必要課題等)	近年、繰越金が多く発生しており、補助金額、補助効果等についての検討が必要である。
-----------------------------------	--

事業の方向性の具体化

誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
繰越金の活用等について、対象団体と協議する必要がある。	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input checked="" type="checkbox"/> b 財政面 <input type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

(7) 所属長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
高齢者福祉の推進において単位クラブの振替等を含め同会の活動は必要なるものであり、補助の継続をすることで活動を継続し、加入率の向上を図りながら生きがいづくり、共助の場等として支援していきたい。また、他の事業費補助の内容を検討し、調整していきたい。	[反映内容] その他(隔年対応等)

(今後の方向性 □を一つチェックしてすること。)

ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

↑
f 上記a~fを選択

補助金評価シート(平成24年度実績分)

(1)補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名	担当課	担当係名	担当係長名	作成者
15	老人クラブ連合会特別事業	福祉課	福祉係	米田 一路	米田 一路
		一次評価年月日	平成 25 年 7 月 18 日	連絡先[内線]	244
補助金事業 位置づけ	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別 <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	予算コード	事業名(歳出予算見積書) 老人クラブ連合会特別事業	
	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	基本構想	基本計画		主要施策
	関連する計画等への位置づけ	まちづくり		誰にでもどなたときにもさいまいまちづくり 福祉の充実	
	補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 継続 (開始) 年度 ~ (終了予定) 年度			
	補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助 <input type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他			
	補助金の交付基準	<input checked="" type="checkbox"/> 法令 <input checked="" type="checkbox"/> 条例規則 <input type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書等			
	補助金の算定方式	規則・要綱等の名称(南関町補助金交付規則)			
	補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)			

(2)補助金事業の内容(目的と手段を把握します)[Plan2]

①対象(～に対して)……補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等 公益法人 企業や団体 個人

(交付団体名 : 南関町老人クラブ連合会)

②目的(意図)(～という状態にするために)……事務事業のサービスを提供することの目的
会員の育成につとめ、会員相互の親睦と信頼を深め、高齢者参加型の社会の実現を目指す。

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

- 交通安全や健康推進等のリーダー育成
- ゴミ減量のためのリサイクル活動等の実施
- 子ども見守り/バトロール等交通安全運動の推進

(3)補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
	健康推進活動、交通安全運動、環境美化等	計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
		22	19	23	19	82.6	

成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額	687,384円	H24年度歳出決算額	687,384円	次年度繰越額	0円
	歳入全体における補助金の割合		44.5%	<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない		

(4)交付額実績・計画の推移[Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
事業費(円)	690,701	776,000	687,384		
補助率(町負担分)	44	39	45		
町交付額(一般財源)(円)	306,000	306,000	306,000	306,000	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	特定財源	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	306,000	306,000	306,000	306,000

(5)補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input checked="" type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している <input type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である <input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input checked="" type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている <input type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である <input type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる <input type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった <input type="checkbox"/> B 期待したとおりの成果があった <input type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった <input type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	理由
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い <input type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由
	これまで見直し実績はあるか	<input checked="" type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った <input type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由
その他	高齢者の交付により町にだけメリットがあるか	高齢者が生きがいを持ち様々な活動を行うことが町の活性化につながる	
	国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。	なし	

近隣市町の動向	廃止したときの影響
和木、長洲、玉東の三町は交付していない。	会員の反発が予想される。高齢者福祉の低下につながる可能性がある。

(6)改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。 を一つチェックすること。

- ア.現状のまま イ.改善して継続する ウ.終期設定 エ.廃止 オ.休止

<今後の展開方針>(見直し取組み)

- a 利用ニーズの再把握 d 補助事業の見直し
 b 補助金拡大 e 補助金縮小
 c 補助事業の統合等 f その他(隔年対応等)

時期(年度)	
--------	--

課題・問題点 (事業の目的を達成するため解決が必要課題等)	活動費補助と類似と思われる事業も見られ、中身の整理が必要である。
----------------------------------	----------------------------------

事業の方向性の具体化

誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
3本柱の事業を整理し、補助金の統合等について対象団体と協議する必要がある。	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input checked="" type="checkbox"/> b 財政面 <input type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

(7)所属長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
活動費補助と同補助の内容、効果等を検討しながら、補助の統合を含めた調整を図りたい。	[反映内容] 補助事業の統合等

(今後の方向性 を一つチェックしてすること。)

- ア.現状のまま イ.改善して継続する ウ.終期設定 エ.廃止 オ.休止

c 上記a~fを選択

補助金評価シート(平成24年度実績分)

(1)補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務評価番号	補助事業名	担当課	担当係名	担当係長名	作成者
16	元気宅配便支援事業 (活き活き輝きボランティア事業)	福祉課	福祉係	米田 一路	米田 一路
		一次評価年月日	平成 25 年 7 月 18 日	連絡先[内線]	244
補助金事業 事業 実施 の 位置 づけ	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分 <input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別 <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	予算コード 3.1.2	事業名(歳出予算見積書) 活き活き輝きボランティア事業	
	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ	基本構想 まちづくり		基本計画 誰にでもどんなときにもさいまいまちづくり	
関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行政改革		<input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input checked="" type="checkbox"/> その他
補助金の期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 継続 (開始) 年度 ~ (終了予定) 年度				
補助金の性質	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費補助 <input type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他()				
補助金の交付基準	<input checked="" type="checkbox"/> 法令 <input checked="" type="checkbox"/> 条例規則 <input type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書等				
補助金の算定方式	規則・要綱等の名称(南関町補助金交付規則)				
補助金の財源内訳	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり(町 / 10) (県 / 10) (国 / 10)				

(2)補助金事業の内容(目的と手段を把握します)[Plan2]

①対象(～に対して)……補助金事業の対象(誰・何)

一部事務組合等 公益法人 企業や団体 個人

(交付団体名 : 南関町老人クラブ連合会)

②目的(意図)(～という状態にするために)……事務事業のサービスを提供することの目的

高齢者、独居老人等の支援活動を通じ、高齢者が在宅でも安心して暮らせる社会づくりを目指す。

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

- 見守り、声かけ等ボランティア活動(友愛訪問)の実施
- 研修会等によるシルバーヘルパーの養成
- 高齢者同士のコミュニケーションの促進

(3)補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
	シルバーヘルパー講習会、研修会	計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
		9	7	9	7	77.8	
成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末			
	シルバーヘルパー登録者数	計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
	友愛訪問等実施回数		15	19	19	100	
		266	289	287	100		

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額	317,408円	H24年度歳出決算額	317,408円	次年度繰越額	0円
	歳入全体における補助金の割合		76.5%	<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない		

(4)交付額実績・計画の推移[Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
事業費(円)	353,000	393,000	317,408		
補助率(町負担分)	69	62	77		
町交付額(一般財源)(円)	243,000	243,000	243,000	243,000	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	特定財源	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	243,000	243,000	243,000	243,000

(5)補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input checked="" type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している <input type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である <input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input checked="" type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている <input type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である <input type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる <input type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった <input type="checkbox"/> B 期待したとおりの成果があった <input type="checkbox"/> C 期待したほどの成果が得られなかった <input type="checkbox"/> D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	理由
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い <input type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由
	これまで見直し実績はあるか	<input checked="" type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った <input type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由
その他	高齢者が生きがいを持ち様々な活動を行うことが町の活性化につながる 国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助と同種のものはないか。	なし	

近隣市町の動向	廃止したときの影響
和木、長洲、玉東の三町は交付していない。	会員の反発が予想される。高齢者福祉の低下につながる可能性がある。

(6)改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。□ を一つチェックすること。)

- ア.現状のまま イ.改善して継続する ウ.終期設定 エ.廃止 オ.休止

<今後の展開方針>(見直し取組み)

- a 利用ニーズの再把握 d 補助事業の見直し
 b 補助金拡大 e 補助金縮小
 c 補助事業の統合等 f その他(隔年対応等)

時期(年度)

課題・問題点 (事業の目的を達成するため解決が必要課題等)	活動費補助と類似と思われる事業等がないか検討して、中身の整理が必要である。
----------------------------------	---------------------------------------

事業の方向性の具体化

誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
3本柱の事業を整理し、補助金を統合できない対象団体と協議する必要がある。	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上面 <input type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input checked="" type="checkbox"/> b 財政面 <input type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

(7)所属長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
活動費補助と同補助の内容、効果等を検討しながら、補助の統合を含めた調整を図りたい。	[反映内容] 補助事業の統合等

(今後の方向性 □ を一つチェックしてすること。)

- ア.現状のまま イ.改善して継続する ウ.終期設定 エ.廃止 オ.休止

→ c 上記a~fを選択

補助金評価シート(平成24年度実績分)

(1) 補助金事業の名称・位置づけ[Plan1]

事務事業評価番号	補助事業名					担当課	担当係名	担当係長名	作成者
17	シルバー人材センター補助					福祉課	福祉係	米田 一路	米田 一路
一次評価年月日						平成 25 年 7 月 18 日	連絡先[内線] 244		
補助金事業	予算における位置づけ(会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		予算コード	事業名(歳出予算見積書)				
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	3.1.2	シルバー人材センター補助事業				
事業実施の位置づけ	南関町総合振興計画 第四次基本構想・基本計画の施策体系における位置づけ		基本構想		基本計画			主要施策	
	関連する計画等への位置づけ		まちづくり		誰にでもどんなときにもさいまちづくり			福祉の充実	
補助金の期間	補助金の性質		補助金の期間		事業の効果				
	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 継続 (開始) 年度 ~ (終了予定) 年度		<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行政改革 <input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画 <input type="checkbox"/> 主要業務報告 <input checked="" type="checkbox"/> その他		事業の効果が具体的に把握できているか				
補助金の交付基準	補助金の交付基準		補助金の期間		事業の効果が具体的に把握できているか				
	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 継続 (開始) 年度 ~ (終了予定) 年度		<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行政改革 <input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画 <input type="checkbox"/> 主要業務報告 <input checked="" type="checkbox"/> その他		事業の効果が具体的に把握できているか				
補助金の算定方式	補助金の交付基準		補助金の期間		事業の効果が具体的に把握できているか				
	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 継続 (開始) 年度 ~ (終了予定) 年度		<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行政改革 <input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画 <input type="checkbox"/> 主要業務報告 <input checked="" type="checkbox"/> その他		事業の効果が具体的に把握できているか				
補助金の財源内訳	補助金の交付基準		補助金の期間		事業の効果が具体的に把握できているか				
	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 継続 (開始) 年度 ~ (終了予定) 年度		<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行政改革 <input type="checkbox"/> 3ヵ年実施計画 <input type="checkbox"/> 主要業務報告 <input checked="" type="checkbox"/> その他		事業の効果が具体的に把握できているか				

(2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します)[Plan2]

①対象(～に対して)……補助金事業の対象(誰へ向)

一部事務組合等 公益法人 企業や団体 個人

(交付団体名 : 南関町シルバー人材センター)

②目的(意図)(～という状態にするために)……事務事業のサービスを提供することの目的

働く意欲を持つ高齢者に対し、これまで培った技能を活かせる機会を提供し、生きがいと就業できる場所を確保する。

③手段(事業内容)(～を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を

1 高齢者に適した仕事(植木の剪定や草刈り等)の請負い

2

3

(3) 補助金事業の実績[Do1]

活動	活動指標(活動によって行われた事業等)	H23末		H24末			
	請負件数	計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明
	登録者数		740		675		
成果	成果指標(意図の達成度)	H23末		H24末			
		計画値	実績値	計画値	実績値	達成率	説明

交付先の決算状況	H24年度歳入決算額	25,258,555円	H24年度歳出決算額	23,454,278円	次年度繰越額	1,804,277円
	歳入全体における補助金の割合		8.6%	<input type="checkbox"/> 決算状況を把握していない		

(4) 交付額実績・計画の推移[Do2]

	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	
事業費(円)	2,421,494	2,478,679	2,423,016		
補助率(町負担分)	89	87	89		
町交付額(一般財源)(円)	2,163,000	2,163,000	2,163,000	2,163,000	
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	特定財源	500,000	500,000	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	1,663,000	1,663,000	2,163,000	2,163,000

(5) 補助金の効果の評価[Check]

必要性	町民のニーズ(団体の活動が町民に求められているか)	<input checked="" type="checkbox"/> A 町民のニーズを把握している	<input type="checkbox"/> B 町民のニーズを把握していない	理由
	社会情勢上必要か	<input checked="" type="checkbox"/> A 社会情勢からみて実施すべき事業である	<input type="checkbox"/> B 社会情勢からみて、すでに役割を終えた事業である	理由
目的妥当性	この補助金の事業効果はどうか	<input checked="" type="checkbox"/> A 広く町民のためになっている	<input type="checkbox"/> B 特定の者に限定して利益がある	理由
	この補助金の支出は、町が公金を投入して行うべき事業か	<input checked="" type="checkbox"/> A 公金を投入して行う事業である	<input type="checkbox"/> B 公金を投入する以外の方法について検討の余地がある	理由
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる	<input type="checkbox"/> B 具体的な成果を示すことが困難である	理由
	補助金を交付することで期待された成果は得られたか	<input checked="" type="checkbox"/> A 期待した以上の成果があった	<input type="checkbox"/> B 期待したとおりの成果があった	理由
効率性	事業計画の実現可能性(目的達成)は高いか	<input checked="" type="checkbox"/> A 計画の実現可能性は高い	<input type="checkbox"/> B 計画の実現可能性は低い	理由
	これまで見直し実績はあるか	<input checked="" type="checkbox"/> A 今までに補助金について見直しを行った	<input type="checkbox"/> B 見直しを行ったことがない	理由
その他	補助金の交付により町にどれだけメリットがあるか	高齢者に生きがいと働く機会を提供しており、多大なメリットがある。		
	国・県等に同種の補助はないか。また、町の補助に同種のものはないか。	なし		

近隣市町の動向	廃止したときの影響
和木、長洲、玉東の三町とも補助金を交付。	人件費補助のため廃止は困難。

(6) 改革改善[Action]

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入すること。□ を一つチェックすること。)

ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

<今後の展開方針>(見直し取組み)

- a 利用ニーズの再把握 d 補助事業の見直し
- b 補助金拡大 e 補助金縮小
- c 補助事業の統合等 f その他(隔年対応等)

時期(年度)

課題・問題点(事業の目的を達成するための解決が必要課題等)	業務の増加による職員(1名)の増員要望あり。後継者づくりが課題となっている。
-------------------------------	--

事業の方向性の具体化

誰が、何を、いつまでに、どうするか(4W1H)等の改革改善案	改善区分
今後も交付は継続しつつ、業務の効率化等について協議の必要がある。	<input type="checkbox"/> a 住民サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> c 業務プロセス面 <input type="checkbox"/> b 財政面 <input type="checkbox"/> d 人材育成・組織・学習

(7) 所属長 所見(事務事業の総合評価及び今後の方向性について)

評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価は	26年度予算見積書への反映 <input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
高齢者福祉の推進において、同会が行っている事業は高齢者への就業の場の提供、生きがいづくり等、高齢者のニーズに合ったものであり、補助の継続をすることで業務の効率化を図りながら事業を継続し、生きがいづくり、共助の場等として支援していきたい。	[反映内容] 現状維持

(今後の方向性 □ を一つチェックしてください。)

ア. 現状のまま イ. 改善して継続する ウ. 終期設定 エ. 廃止 オ. 休止

上記a~fを選択